

取扱説明書

ペール缶用オイルポンプ

HOP-20 ITEM No.880571

⚠ 警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

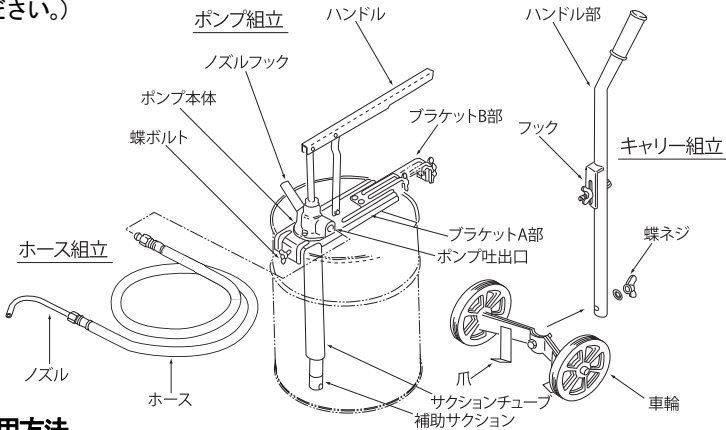
このたびは、弊社製品ペール缶用のオイルポンプをお買い上げいただきまして厚くお礼申し上げます。本製品は、市販の20L缶はもちろん、その他特殊サイズのペール缶にも対応できる万能型のオイルポンプです。本書は、ポンプをご使用になる皆様に、十分本製品の機能をご活用いただけるよう、正しい取扱いについて説明したものです。ご使用になる前に必ず一読の上ご利用ください。

■ 取扱方法

⚠ 注意

- 配管の接続を行う際には、オネジ部にシール材（またはシールテープ）を塗布し緩まないよう確実に締込んでください。シール材が配管内に入らないように注意してください。（ただし、ホースユニオンに接続する場合は塗布しません。）配管接続後、各部の漏れがないか、確認してください。

1. オイルの入ったペール缶の口金部にポンプ本体を差込み、ブラケット部がペール上面に当たるまで、ポンプ本体を押し込んでください。その位置で、補助サクシオン部がペール缶に対して一番正しい位置になります。（初めに使用するときは必ず補助サクシオンを伸ばした状態にてセットしてください。）
 （使用するペール缶に対して、ブラケットの幅が合わないときには、ブラケット部の小ネジ（2個）を外し、取付位置の変更を行ってください。また、口金部の位置に対して、ポンプ本体が合わない場合にも、ポンプ本体を固定している小ネジ（2個）を外し、位置の変更を行ってください。）



2. ブラケットの両側の蝶ボルト2か所を締め、ペール缶にブラケットを固定してください。
3. ホース組立をポンプ吐出口に接続してください。キャリー車輪部の爪をペール缶の底にかけ、上蓋側のフックを蓋にセットして、蝶ナットで固定してください。（使用するペール缶に対して、フックが固定できない場合は、フックの方向を変更して使用してください。）

■ 使用方法

ハンドルを上下に動かすと、ノズルの先端部よりオイルが吐出されます。ハンドルが上に上がった位置で給油を止めたときは、ポンプ本体横のノズルフック部にホース先端ノズルを差込んでからハンドルを下部まで下げてホース内のオイルを戻してください。

■ 仕様

名称	外観寸法	質量	吐出量	ストローク	標準付属品
ペール缶用 オイルポンプ	760 mm (全高)	1.9 kg (ポンプ単体)	60 mL/ストローク 使用油ギヤオイル #150 常温 20℃	110 mm	802823 ノズル付給油ホース 2m …1 851676 S-10N キャリー組立 ……1

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号 FAX (03)-3777-3328

製品お問合せはこちらへ ☎ 0120-518-055

202103.2547 900253